

最近における家畜及び 畜産物の流通事情について

渡辺明喜

戦後の農産物市場は昭和32年を転期として新しい変化のきざしをみせており、特に部分的に供給が需要を上廻る徴候をみせ、次第に過剰供給をあらわす農産物が増加して価格の低落傾向がひろまってきた、このことは農業経営の発展に複雑な影響を及ぼしています。

県では33年度早々に、農林部内に岡山県農林水産物流通対策連絡会議を設け、県内部の統一をはかるとともに、農林諸団体と、懇談会を開いて早急に岡山県農林水産物流通対策の確立を図ろうとしています。

さて畜産物についてみますと30年の暴落以来低迷を続けている牛価、32年秋以来の鶏卵の安値、33年春の乳価値下げ等全般的な不況に見舞われましたが、幸い33年度におきまして、牛乳については、本誌上に度々説明されましてとおりに全国にさきがけての消費拡大なり、乳価安定対策の積極的且強力な推進により、酪農の安定と発展に極めて大きな成果をあげており、また、阪神市場に対する鶏卵、肉畜の系統共販の著しい進展と関東地区を始めとする和牛の大巾な移出増等、関係者の努力によりまして不況下にもかかわらず誠に明るい成果をみました。

そこで、主要な家畜及び畜産物につきまして昭和33年の実績をもととしてその流通状況の概要を記することとしました。

概況

一. 家畜家禽の飼養状況

本県の畜産は、昭和初年から順調に発展し、家畜の飼養頭羽数は昭和18年において戦前の最高に達した。終戦直後、諸悪条件により激減したが、その後再び急速に増加して、昭和29年に遂に戦前の最高を突破し、その後引きつづき増加の過程にあります。家畜別にみると増加率の高いのは、乳牛を筆頭に、めん羊、鶏、山羊で、豚は年により変動が多く、和牛は最近次第に減少する傾向にあり、馬、兎は逐年大巾に減少してい

る。昭和33年2月1日現在における主要家畜別の飼養状況は次のとおりであります。

(1) 乳用牛 12,900頭で全国第16位にあり、県南部地帯は勿論、最近は特に美作及び備中両集約酪農地帯を中心に急速に増殖されています。

(2) 和牛 102,700頭で全国第4位にあるが、昭和30年の118,000頭に比すれば15,000頭の減少である。主要生産地帯の県北部は概ね増減なく、減少が目立っているのは育成、使役地帯としての南部地帯であって、耕耘機の急速な導入に基くものであります。

(3) 鶏 1,552,000羽で全国第7位にあり、県下全域に盛んであるが特に県南西部に厚い分布を示しています。

(4) 山羊 19,400頭で全国第7位にある。美作東部、総社地区に多く飼育されています。

(5) めん羊 10,100頭で全国第20位にあり、邑久、小田、笠岡地区、それに美作5郡において多く飼育されています。

(6) 豚 7,300頭で全国第40位の低位にあるが最近の食肉需要の増加に伴って組織的な増殖機運が強くなっています。

二. 家畜及び畜産物の生産状況

家畜の頭数増加とともに、その改良効果も著しく、牛乳、食肉、鶏卵等畜産物の粗生産額は昭和32年度において、戦前最高時の3倍強、61億5,500万円に達し、本県農業経営の安定向上に大きく貢献しています。

鶏卵、肉牛の大半は、京阪神市場を主として県外に出荷されその額は実に生産額の約50%、30億円に及んでいます。

また、家畜の生産は33年において、第5表のとおりであって、乳牛、ひよこは何れも対前年比110%、108%と大巾に増加していますが、和牛を含む中小家畜は全般に減少しています。

岡山畜産便り1959.06

第1表 家畜飼養頭数の推移

		29年2月	30年2月	31年2月	32年2月	33年2月	前年対比 32年を 100とした 割合	昭和32年2月		
								総農家 に対する飼養 農家割合	総農家 1戸当り 頭羽数	飼養農家 1戸当り 頭羽数
乳用牛	全	336,000	421,100	497,400	586,800	661,400	112.7	%	頭	頭
	岡	6,215	6,884	8,410	11,060	12,900	116.6	6.1	0.1	1.8
役肉用牛	全	2,540,000	2,636,500	2,718,600	2,590,100	2,465,300	95.2	%	頭	頭
	岡	117,857	118,000	113,990	111,220	102,700	92.3	4.4	0.05	1.6
馬	全	1,020,000	927,800	887,700	817,700	761,600	93.1	%	頭	頭
	岡	3,253	3,300	3,810	2,870	2,000	69.6	10.8	0.1	1.2
めん羊	全	733,000	784,000	893,300	944,900	915,300	96.9	%	頭	頭
	岡	6,121	8,000	9,510	9,250	10,100	109.1	1.2	0.02	—
山羊	全	531,000	533,000	630,700	669,200	621,800	92.9	%	頭	頭
	岡	12,145	12,200	19,380	20,040	19,400	96.8	10.5	0.1	1.5
豚	全	833,000	825,200	1,170,200	1,546,500	1,649,100	106.6	%	頭	頭
	岡	4,986	5,000	6,290	6,280	7,300	116.2	8.1	0.05	2.0
にわとり	全	41,805,000	45,715,000	42,589,000	45,341,000	50,291,000	110.9	%	頭	頭
	岡	1,531,000	1,532,000	1,421,000	1,570,000	1,552,000	117.8	14.0	0.05	2.2
うさぎ	全	788,000	909,800	1,144,400	1,234,100	1,162,500	94.2	%	頭	頭
	岡	19,800	19,700	20,700	22,400	12,200	54.4	6.9	0.2	2.8

第2表 岡山県の家畜飼養頭数と全国順位

	乳 用 牛			役 肉 用 牛			馬			め ん 羊		
	飼養農家数	飼養頭数	総農家に対する飼養農家割合	飼養農家数	飼養頭数	総農家に対する飼養農家割合	飼養農家数	飼養頭数	総農家に対する飼養農家割合	飼養農家数	飼養頭数	総農家に対する飼養農家割合
全 国	戸 364,800	頭 661,400	% 6.1	2,153,600	2,465,300	36.1	644,800	761,606	10.8	629,400	915,300	10.6
岡 山	7,500	(16位) 12,900	4.4	82,900	(4位) 102,700	48.3	2,000	(32位) 2,000	1.2	7,100	(20位) 10,100	8.1
第 1 位	北海道 53,800	〃 142,900	〃 14.5~40.1	兵庫 107,400	鹿児島 133,900	鳥 取 56.9	北海道 159,500	〃 246,700	〃 44.0~81.1	〃 129,100	〃 289,300	〃 24.4~66.1
第 2 位	長 野 31,700	〃 43,400	〃 14.1	鹿児島 106,600	兵 庫 15,300	〃 53.9	栃 木 37,400	岩 手 44,400	栃 木 30.3	福 島 67,500	〃 93,300	〃 40.4
第 3 位	千 葉 18,300	〃 32,500	〃 14.0	広 島 86,400	広 島 112,400	長 崎 53.5	岩 手 37,000	栃 木 38,400	秋 田 29.7	長 野 54,200	〃 71,300	山 形 33.0

	山 羊			豚			兎			に わ と り		
	飼養農家数	飼養頭数	総農家に対する飼養農家割合	飼養農家数	飼養頭数	総農家に対する飼養農家割合	飼養農家数	飼養頭数	総農家に対する飼養農家割合	飼養農家数	飼養頭数	総農家に対する飼養農家割合
全 国	戸 570,900	頭 621,800	% 9.6	833,800	1,649,100	14.1	413,300	1,162,500	6.9	4,158,000	50,291,000	69.8
岡 山	(7位) 17,900	19,400	10.4	2,600	(40位) 7,300	1.5	6,800	(19位) 12,200	4.0	124,000	(7位) 1,552,000	72.2
第 1 位	長 野 51,400	〃 56,500	群 馬 24.5	茨 城 72,200	〃 160,500	〃 34.4	長 野 81,400	〃 294,500	群 馬 40.0	鹿児島 186,000	愛 知 2,654,000	福 岡 93.4
第 2 位	群 馬 31,400	〃 33,000	長 野 22.9	鹿児島 169,900	〃 120,000	群 馬 33.0	〃 51,200	〃 172,800	長 野 36.3	〃 171,000	埼 玉 2,428,000	佐 賀 87.8
第 3 位	茨 城 24,900	〃 27,000	山 梨 18.2	千 葉 49,300	埼 玉 94,600	神奈川 31.2	〃 28,700	〃 92,100	〃 17.3	茨 城 155,000	北海道 2,408,000	滋 賀 84.8

注 緊急畜産センサス結果概要（昭和33年2月1日現在調査中央畜産会）による。

岡山畜産便り1959.06

第3表 昭和32年度家畜及び畜産物の生産
(昭和32年県民所得推計資料による)

種別	生産頭数又は量	単価	生産額	
家畜生産	和牛	34,228頭	37,000円	1,266,436千円
	乳牛	3,092	98,600	304,871
	馬	56	35,000	1,960
	豚	13,200	12,000	158,400
	めん羊	2,324	4,000	9,296
	山羊	7,778	3,000	23,334
	成鶏	1,048千羽	500	524,000
	ひな	2,581.8	70	180,726
	兎	9,900頭	250	2,475
	小計	—	—	2,471,498
牛乳	116,643石	5,150	600,711	
山羊乳	15,300石	5,000	76,500	
鶏卵	4,200,000貫	700	2,940,000	
羊毛	10,203貫	2,000	20,406	
蜂蜜	6,500貫	600	3,900	
家畜種付料	—	—	41,941	
計	—	—	6,154,956	

第4表 家畜及び畜産物の県外移出 (畜産課推計)

区分 年次	和牛			卵	雛	食鶏	合計
	肉牛	犢	計				
昭和28年	8,968頭	10,935頭	19,903頭	3,975,000kg	827,000羽	300,000羽	1,587,788,880円
昭和29年	11,226	12,264	23,490	7,500,000	1,534,000	330,000	2,234,852,400
昭和30年	13,638	13,171	26,809	9,187,500	1,352,000	350,000	2,497,769,100
昭和31年	11,537	10,997	22,534	9,187,500	1,700,000	450,000	2,707,394,000
昭和32年	8,322	9,649	17,971	10,875,000	2,580,000	380,000	2,865,046,000
昭和33年	9,367	14,000	23,367	12,247,500	2,724,000	400,000	3,109,295,000

岡山畜産便り1959.06

第5表 家畜家禽の生産（昭和33年1月～12月）

郡市別	乳牛	和牛	馬	めん羊	山羊	豚	兎	ひよこ
岡山市	218	—	—	62	225	1,072	676	
倉敷市	254	215	—	67	123	800	51	
津山市	647	2,372	—	262	60	473	820	
玉野市	56	—	—	61	320	880	36	
児島市	34	—	—	50	40	750	8	
玉島市	178	68	—	93	108	1,300	400	
笠岡市	524	352	—	106	278	500	472	
西大寺市	379	—	—	218	282	246	480	
井原市	245	652	—	144	386	399	865	
総社市	167	360	—	43	93	120	48	
高梁市	50	1,166	—	60	368	347	274	
新見市	2	1,737	3	80	240	150	60	
御津郡	103	1,011	—	176	425	80	380	
赤磐郡	156	471	—	272	959	794	1,146	
和気郡	212	396	—	160	764	131	621	
邑久郡	514	83	—	690	408	588	660	
上道郡	51	—	—	78	156	84	240	
児島郡	189	40	—	210	549	174	147	
都窪郡	56	12	—	61	140	148	130	
浅口郡	267	280	—	89	331	586	1,295	
小田郡	345	1,812	—	140	593	474	360	
後月郡	74	318	—	40	125	210	1,100	
吉備郡	245	591	—	55	143	368	174	
上房郡	133	1,332	—	183	513	339	1,081	
川上郡	110	1,470	—	161	311	150	388	
阿哲郡	2	2,322	3	121	453	118	400	
真庭郡	915	4,037	—	313	1,619	557	1,380	
苫田郡	128	2,970	12	428	290	265	1,380	
勝田郡	486	2,360	29	174	1,177	427	1,421	
英田郡	189	1,959	—	159	635	182	893	
久米郡	256	2,814	—	899	203	557	3,319	
計	7,185	31,200	47	5,655	12,317	13,269	20,705	4,403,000

- 備考 1. 大家畜は畜産課調査
 2. 中, 小家畜は各農林事務所調査の集計
 3. ひよこは農林省岡山統計調査事務所調

岡山畜産便り1959.06

家畜及び畜産物の販売取引状況

一. 牛乳

集約酪農地域指定（美作、備中、旭東と殆ど全県域）によって足場ができ、飼育頭数の増加、飼料自給度の向上、技術指導の徹底、牛乳生産者組織の整備、及び乳業の合理化等によって本県の酪農は飛躍的な発展をしています。

（一）乳牛の増殖状況

34年2月現在で15,413頭となり対前年比120%、25年に比して実に5.2倍の飛躍的な増加をしました。

酪農家戸数も34年は9,345戸1戸平均飼育頭数1.7頭となっています。

（二）牛乳処理状況

牛乳の生産量は前年に引き続き急速に伸び前年比130%を持続してきたが、33年当初においては消費がこれに伴わず、4月においては前年比94%の低率を示し憂慮された。しかし一連の牛乳消費拡大措置により7月以降著しく好転し、前年比140%を突破し引き続きその線を維持しています。

（三）集乳量に対する市乳処理割合

33年の前半は極めて悪く4月においては27.3%と極めて低率を示したが、7月以降著しく好転し、集団飲用の促進その他により、消費の減退する10月以降においても40%以上を示しています。

（四）牛乳々製品需給実績および見とおし

32年末からの乳製品の売行不振により乳業界の不況により乳価値下げ問題が起り、33年前期においては、酪農の前途が危ぶまれたが、政府の行った乳製品の買上措置、学校給食の恒久化等と呼応し、官民一体となつての消費拡大の結果、需給状況は非常に好転し8月までは1.875kg当り47円の乳価を維持しました。

9月以降においては、需給状況の良好なのにかかわらず乳価は42円に一方的に値下げが行われましたが、県のとつた「生乳需給調整並びに乳価安定臨時措置」を機会に、1月以降45円乳価を獲得し、34年の需給状況は良く、見とおしは明るいものと思われま

二. 「和牛」

昭和30年の牛価暴落から農家の生産意欲は低迷を続けていますが、これに反し、和牛需要（殊に肉用としての需要）は漸次増加の傾向にあつて、需給のバランスは大きくくずれ、このため飼養頭数も31年2,770頭、32年8,520頭、33年4,200頭と大巾に減少しました。

将来、肉用としての需要の増加（県外移出、県内屠殺の確実な増加傾向）をみこして、積極的な増産をはかり、早く需給の均衡を維持拡大する必要があります。

一. 市場取引

1. 産地家畜市場

総入場頭数は22,967頭で、対前年比108%、売買頭数は18,000頭で、対前年比113%、売買成立率は78%で、前年より2%増となつており、いずれも戦後の最高を示しました。しかし、価格（平均価格）は雄では横ばい状態にあり、雌では僅かではありますが下まわつた。また県外移出頭数は11,130頭で、前年比115%1,481頭の移出増加をみました。

2. 集散地家畜市場

主な集散地家畜市場は高梁の他8市家畜市場で、総入場頭数は51,943頭、対前年比96%、売買頭数は35,090頭で、対前年比106%、取引成立率68%で、昨年より7%増となっています。売買価格は1頭平均雌では48,600円、雄では38,800円、去勢牛では43,200円と、前年に比べてやや強含みの横ばい状態を続けました。

県外移出は9,579頭と昨年より1,257頭増加しました。

第6表 昭和33年度岡山県牛乳需給実績 単位 トン(石)

区 分		月 別												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
乳 牛 頭 数		11,900	12,200	12,500	12,700	12,900	13,100	13,200	13,400	13,900	14,200	14,600	15,413	15,413	
搾 乳 牛 頭 数		5,665	5,573	5,814	5,923	5,906	6,223	6,400	6,500	6,600	6,700	7,050	7,210	—	
牛 乳 生 産 量	県 内 生 産 量	(13,285.3) 2,491.0	(14,992.0) 2,811.0	(13,763.2) 2,580.6	(12,614.4) 2,365.2	(12,999.9) 2,250.0	(13,000.0) 2,437.5	(13,888.5) 2,604.1	(13,307.2) 2,495.1	(14,465.6) 2,712.3	(14,384.0) 2,697.0	(14,027.7) 2,630.2	(16,810.7) 3,152.0	(166,538.7) 31,226.0	
	県 外 集 乳 量	(2,836.3) 531.8	(2,602.1) 487.9	(2,069.3) 388.0	(1,204.3) 225.8	(1,211.2) 227.1	(1,294.9) 242.8	(1,717.3) 322.0	(1,990.9) 373.3	(1,632.5) 306.1	(1,977.1) 370.7	(1,587.2) 297.6	(2,428.3) 455.3	(22,551.5) 4,228.4	
	計	(16,121.6) 3,022.8	(17,594.1) 3,298.9	(15,832.5) 2,968.6	(13,818.7) 2,591.0	(14,211.1) 2,477.1	(14,294.9) 2,680.3	(15,605.8) 2,926.1	(15,298.1) 2,868.4	(16,098.1) 3,018.4	(16,361.1) 3,067.7	(15,614.9) 2,927.8	(19,239.0) 3,607.3	(189,090.2) 35,454.4	
自 家 消 費 量		(1,207.5) 226.4	(1,539.7) 288.7	(1,160.0) 217.5	(980.3) 183.8	(825.1) 154.7	(1,008.0) 189.0	(1,296.0) 243.0	(1,209.6) 226.8	(1,315.2) 246.6	(1,307.7) 245.2	(1,275.2) 239.1	(1,750.4) 328.2	(14,874.7) 2,789.0	
集 乳 総 量		(14,914.2) 2,796.4	(16,054.4) 3,010.2	(14,672.5) 2,751.1	(12,838.4) 2,407.2	(12,386.1) 2,322.4	(13,286.9) 2,491.3	(14,809.8) 2,683.1	(14,088.5) 2,641.6	(14,732.9) 2,771.8	(15,053.4) 2,822.5	(14,339.7) 2,688.7	(17,488.6) 3,279.1	(174,215.5) 32,665.4	
集 乳 量 処 理 内 訳	県 外 出 荷 量	(697.1) 130.7	(745.6) 139.8	(854.4) 160.2	(1,994.1) 373.9	(1,795.2) 336.2	(1,531.2) 287.1	(1,429.9) 268.1	(1,291.2) 242.1	(811.2) 152.1	(1,034.1) 193.9	(834.7) 156.5	(1,173.4) 220.0	(14,192.0) 2,661.0	
	県内処理加工向	(14,217.1) 2,665.7	(15,308.8) 2,870.4	(13,818.1) 2,590.9	(10,844.3) 2,033.3	(10,590.9) 1,985.8	(11,755.7) 2,204.2	(12,880.0) 2,415.0	(12,797.3) 2,399.5	(13,971.7) 2,619.7	(14,019.3) 2,532.2	(13,505.1) 2,532.2	(16,315.2) 3,059.1	(160,023.5) 30,004.4	
	市 乳 処 理 量	一般市乳量	(3,702.4) 694.2	(4,068.8) 762.9	(4,990.4) 935.7	(6,275.7) 1,176.7	(6,933.9) 1,300.1	(5,820.8) 1,091.4	(5,474.1) 1,026.4	(5,333.9) 1,000.1	(5,187.2) 972.6	(4,334.4) 812.7	(4,584.5) 859.6	(5,149.3) 965.5	(61,855.5) 11,597.9
		集団飲用量	—	—	(654.9) 122.8	(1,073.1) 201.2	(1,149.9) 215.6	(1,250.1) 234.4	(1,349.9) 253.1	(1,349.9) 253.1	(1,349.9) 253.1	(1,349.9) 253.1	(1,300.3) 243.8	(1,400.0) 262.5	(12,227.7) 2,292.7
		学校給食向	(369.6) 69.3	(638.4) 119.7	—	—	—	(409.1) 76.7	(773.8) 145.0	(696.0) 130.5	(644.8) 120.9	(506.7) 95.0	(694.4) 130.2	(650.1) 121.9	(5,382.4) 1,009.2
	計	(4,072.0) 763.5	(4,707.2) 882.6	(5,645.3) 1,058.5	(7,348.8) 1,377.9	(8,083.7) 1,515.7	(7,480.0) 1,402.5	(7,597.3) 1,424.5	(7,379.7) 1,383.7	(7,181.9) 1,346.6	(6,191.0) 1,160.8	(6,579.2) 1,233.6	(7,199.5) 1,349.9	(79,465.6) 14,899.8	
	加 工 そ の 他	(10,145.1) 1,902.2	(10,601.6) 1,987.8	(8,172.8) 1,582.4	(3,495.5) 655.4	(2,507.2) 470.1	(4,275.7) 801.7	(5,282.7) 990.5	(5,417.6) 1,015.8	(6,789.9) 1,273.1	(7,828.3) 1,467.8	(6,925.9) 1,298.6	(9,115.7) 1,709.2	(80,557.9) 15,104.6	
県 内 生 産 前 年 比		130.0	124.9	137.7	138.6	131.0	135.0	150.5	137.5	133.0	129.6	131.2	134.2	134.7	
県 外 集 乳 前 年 比		131.1	121.7	118.9	117.3	150.3	91.3	110.4	113.8	72.9	84.1	79.3	91.9	103.9	
総 集 乳 量 前 年 比		130.8	127.7	135.5	138.1	135.9	132.6	145.0	134.2	121.6	120.1	120.9	125.8	122.2	
県 外 出 荷 量 前 年 比		3,187.0	1,118.0	—	1,008.1	433.8	—	675.6	—	3,724.6	—	1,159.2	155.6	1,313.4	
県 内 供 給 量 前 年 比		124.9	122.4	123.6	116.9	121.8	117.3	130.6	121.9	115.3	111.8	114.6	150.4	122.1	
市 乳 処 理 量 前 年 比		94.0	100.0	117.9	139.5	152.2	167.6	204.8	174.4	159.6	153.7	163.3	173.6	148.2	
加 工 そ の 他 前 年 比		143.8	135.0	135.3	97.1	74.1	76.9	85.9	86.4	89.1	92.1	90.3	110.1	104.1	
集 乳 量 対 する 市 乳 処 理 率		27.3	29.3	38.5	57.3	65.8	57.2	53.1	52.3	48.6	41.1	45.9	41.6	45.6	

第7表 昭和33年産地家畜市場取引成績

開設 月別	入 場 頭 数				売 買 頭 数				取引 成立 率	1 頭 当 売 買 価 格									総平均	県 外 移出頭数
	メ ス	オ ス	又 キ	計	メ ス	オ ス	又 キ	計		メ ス			オ ス			又 キ				
										最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均		
1	1,300	946	58	2,304	827	765	58	1,650	72	50,000	6,100	27,185	36,000	1,300	18,919	30,100	12,800	21,500	23,153	1,210
2	884	768	—	1,652	711	732	—	1,443	94	42,100	11,600	26,703	45,100	6,000	17,139	—	—	—	21,852	1,168
3	1,073	835	46	1,954	601	685	44	1,330	68	52,500	5,100	22,629	30,000	5,100	16,609	26,600	11,600	19,254	19,417	792
4	830	910	—	1,740	561	769	—	1,330	89	42,000	9,200	22,697	36,000	4,500	17,007	—	—	—	19,407	1,078
5	349	263	43	655	198	226	40	464	71	46,400	9,100	21,854	31,000	4,000	15,362	30,300	1,400	18,953	18,444	256
7	1,525	1,449	36	3,010	1,126	1,284	33	2,443	82	60,100	10,100	24,440	44,200	4,100	18,514	31,500	16,300	20,243	21,268	1,390
8	944	932	—	1,876	649	879	—	1,530	82	50,900	9,400	27,410	40,800	3,500	19,607	—	—	—	22,897	1,144
9	635	642	81	1,358	491	572	50	1,113	82	60,100	10,100	28,132	28,500	7,300	17,582	27,900	12,000	21,189	21,715	733
11	3,289	2,778	89	6,156	2,303	2,487	82	4,872	79	78,100	7,100	26,800	45,300	4,400	18,950	32,100	13,000	21,160	22,700	2,480
12	1,293	969	—	2,262	968	859	—	1,827	81	111,100	5,100	26,938	49,100	2,500	16,890	—	—	—	22,084	924
計	12,122	10,492	353	22,967	8,435	9,258	307	18,000	78	111,100	5,100	25,479	49,100	1,300	17,658	32,100	1,400	20,383	21,294	11,130

注 岡山県畜産課調

第8表 昭和33年集散地家畜市場取引成績

	入 場 頭 数									売 買 頭 数									取 引 成立率 %	県外移 出頭数
	成 牛			小 計	仔 牛			小 計	計	成 牛			小 計	仔 牛			小 計	計		
	メ ス	オ ス	又 キ		メ ス	オ ス	又 キ			メ ス	オ ス	又 キ								
1	2,252	396	1,045	3,693	453	705	4	1,162	4,855	1,426	302	559	2,287	353	517	2	872	3,159	66	769
2	2,123	303	860	3,286	497	534	2	1,033	4,319	1,279	229	503	2,011	382	453	2	837	2,848	66	781
3	1,785	263	898	2,946	378	637	3	1,018	3,964	1,201	167	561	1,929	243	485	—	728	2,657	67	779
4	1,561	334	702	2,597	222	493	—	715	3,312	987	186	479	1,652	142	354	—	496	2,148	65	561
5	1,324	162	738	2,224	113	362	1	476	2,700	800	92	405	1,297	71	300	1	372	1,669	62	447
6	1,235	79	1,215	2,529	38	218	—	256	2,785	840	49	900	1,789	23	184	—	207	1,996	72	724
7	1,493	262	1,315	3,070	296	696	15	1,027	4,097	1,000	191	880	2,071	211	538	4	753	2,824	68	883
8	2,279	462	1,112	3,853	334	701	14	1,047	4,900	1,405	304	692	2,401	272	560	3	835	3,236	66	819
9	2,346	580	1,144	4,070	334	654	16	1,004	5,074	1,319	438	682	2,439	254	518	7	779	3,218	63	708
10	2,153	604	1,151	3,908	226	588	2	816	4,724	1,448	433	704	2,585	163	487	1	651	3,237	68	876
11	2,137	758	1,078	3,973	496	631	—	1,127	5,100	1,538	568	715	2,821	368	467	—	835	3,656	71	986
12	2,654	529	1,573	4,756	609	755	1	1,265	6,121	1,971	396	1,035	3,402	443	596	1	1,040	4,442	73	1,218
計	23,352	4,732	12,831	40,915	3,996	6,974	58	11,028	51,943	15,214	3,355	8,115	26,684	2,925	5,459	21	8,405	35,090	68	9,579

岡山畜産便り1959.06

	メ ス			オ ス			ヌ キ			総平均	
	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均		
1 頭当売買価格 () 内は 仔牛価格	1	105,000 (50,500)	13,100 (6,000)	47,384 (24,819)	129,000 (37,000)	17,000 (3,000)	31,955 (18,314)	88,000 (26,500)	16,600 (23,000)	41,210 (24,750)	43,802 (20,492)
	2	119,000 (45,800)	12,500 (10,000)	47,504 (19,668)	100,000 (36,000)	12,000 (8,000)	42,333 (18,266)	97,000 (19,500)	19,000 (15,000)	40,402 (34,500)	45,137 (18,926)
	3	107,000 (47,000)	15,000 (3,000)	48,677 (24,055)	93,000 (39,500)	16,000 (2,000)	40,180 (17,123)	98,500	13,500	46,069	47,174 (19,437)
	4	120,000 (36,000)	10,000 (4,000)	49,510 (21,986)	123,000 (33,800)	11,000 (1,700)	49,171 (14,455)	92,000	19,000	48,786	48,249 (16,611)
	5	107,000 (43,000)	10,500 (8,000)	61,600 (19,801)	68,500 (43,100)	16,200 (3,000)	37,179 (14,532)	88,000 (14,500)	15,000 (14,500)	48,367 (14,500)	47,897 (15,529)
	6	133,000 (32,000)	15,000 (4,000)	51,416 (19,409)	107,000 (22,000)	12,000 (5,000)	42,810 (14,165)	123,500	13,500	44,662	47,782 (14,748)
	7	100,000 (35,000)	12,000 (11,500)	44,905 (22,320)	70,000 (33,000)	5,000 (4,300)	31,545 (16,775)	87,000 (26,000)	14,000 (17,000)	38,747 (21,400)	41,008 (18,444)
	8	98,000 (42,000)	10,000 (5,200)	42,000 (24,451)	95,000 (29,600)	10,000 (2,500)	28,300 (17,289)	81,000 (18,000)	18,000 (16,000)	40,097 (17,400)	39,719 (19,622)
	9	110,000 (46,000)	16,000 (12,000)	45,119 (25,262)	105,000 (32,500)	13,500 (600)	43,679 (17,741)	97,000 (37,000)	20,500 (15,500)	46,162 (20,100)	45,152 (20,215)
	10	95,000 (50,000)	15,000 (5,400)	47,462 (23,100)	100,000 (31,500)	15,000 (3,000)	44,210 (16,046)	94,000 (18,000)	20,000 (18,000)	45,550 (18,000)	46,347 (18,246)
	11	113,000 (62,000)	7,000 (3,000)	48,440 (23,261)	85,000 (48,500)	8,000 (3,000)	36,106 (16,083)	125,000	22,500	42,600	43,587 (19,722)
	12	145,000 (45,000)	11,000 (3,200)	49,700 (23,200)	107,000 (33,000)	10,000 (3,000)	41,000 (17,500)	110,000 (19,000)	13,500 (19,000)	42,100 (19,000)	45,055 (23,436)
計	145,000 (62,000)	7,000 (3,000)	48,625 (22,611)	129,000 (48,500)	5,000 (600)	38,844 (16,582)	125,000 (37,000)	13,000 (14,500)	43,230 (21,206)	45,075 (18,855)	

第9表 最近5カ年における和牛の市場利用状況

頭数	年次					
	昭和28年	〃 29年	〃 30年	〃 31年	〃 32年	〃 33年
集散地市場入場頭数	54,556	52,216	50,558	57,622	53,958	51,943
仔牛せり市場頭数	21,497	24,280	21,170	18,045	21,213	22,967
生産頭数	31,360	37,780	33,326	32,153	34,400	31,200
総飼養頭数	107,464	117,857	118,000	113,990	111,220	102,700

岡山畜産便り1959.06

第10表 岡山県の役肉牛，家畜市場入場頭数及び売買成立頭数と全国順位

区分 地域別	入 場 及 び 売 買 成 立 頭 数					
	総 数		成 牛		仔 牛	
	入 場	成 立	入 場	成 立	入 場	成 立
全 国	1,088,900	776,567	590,863	381,441	498,037	395,126
岡 山 県	第3位 70,804	53,245	第6位 40,193	30,832	第4位 30,611	22,413
第 1 位	広 島 144,462	108,966	大 阪 74,530	67,558	広 島 75,072	54,408
第 2 位	大 阪 78,386	70,421	広 島 69,390	54,558	鹿 児 島 41,280	33,363
第 3 位	岡 山		山 口 42,919	25,040	熊 本 40,646	30,871

注 畜産局酪農課調（昭和32. 2. 1 現在）

第11表 昭和33年各県別移出頭数（昭和33～1～12）

区別 期別 府県別	産 地 市 場			集 散 地 市 場			共同出荷 大阪、 京都 尾道市場 移出	合 計	ブロック 別移出数
	前 期 1. 2. 3. 4. 5. 7月	後 期 8. 9. 11. 12月	計	前 期 (1～6月)	後 期 (7～12月)	計			
東 北	青 森	—	80	80	—	—	—	80	128
	福 島	—	—	—	—	22	22	22	
	秋 田	—	—	—	—	22	26	26	
関 東	群 馬	515	671	1,186	49	134	183	—	1,369
	栃 木	341	344	685	15	50	65	—	750
	千 葉	—	13	13	—	33	33	—	46
	埼 玉	46	156	202	—	12	12	—	214
東 山・北 陸	静 岡	204	119	323	—	—	—	—	323
	愛 知	—	—	—	16	80	96	—	96
	三 重	24	—	24	174	296	470	—	494
	長 野	—	352	352	—	24	24	—	376
	岐 阜	—	—	—	23	70	93	—	93
	福 井	57	64	121	3	26	29	—	150
近 畿	新 潟	—	—	—	15	13	28	—	28
	兵 庫	2,271	1,379	3,650	2,315	3,515	5,830	—	9,480
	大 阪	612	243	855	447	350	797	304	1,956
	京 都	—	—	—	14	22	36	48	84
	奈 良	26	—	26	—	—	—	—	26
	滋 賀	—	—	—	—	—	—	—	—
中 国	和 歌 山	50	83	133	34	6	40	—	173
	鳥 取	33	142	175	—	11	11	—	186
	島 根	—	—	—	143	—	143	—	143
	広 島	97	226	323	84	94	178	2,306	2,807
	山 口	—	—	—	122	86	208	—	208
四 国・九 州	香 川	1,313	975	2,288	425	464	889	—	3,177
	徳 島	164	212	376	173	124	297	—	673
	愛 媛	141	137	278	37	14	51	—	329
	佐 賀	—	40	40	—	—	—	—	40
	鹿 児 島	—	—	—	—	18	18	—	18
計	5,894	5,236	11,130	4,089	5,490	9,579	2,658	23,367	

岡山畜産便り1959.06

二. 県外移出

33年中の県外移出総頭数は23,367頭で、前年比130%、5,500頭の移出増加をしました。これをブロック別に前年に比べてみますと関東地区の3倍増加が最も高く、東北、北陸、近畿、中国といずれも増加しており、四国、九州地区は僅かに減少しました。特に関東地区の著しい増加は、33年6月東京事務所に設置された畜産専任職員の販路の拡張なり開拓の結果でありまして今後このように東日本に対する和牛の移出は引きつづき大きな期待がもたれるにいたりました。

肉畜

一. 共同出荷

肉牛については大阪食肉卸売市場が33年1月開設したのを機会に、県畜連による共販態勢を確立し、共同出荷を促進しておりますが、33年中の実績は第12表のとおりであります。豚については既

に経済連がこの取扱を開始しており、肉牛取引によってきり拓いた共同販売の新分野は、農協を中心とした肥育事業の普及促進とあわせて、今後急速にのびる情勢にあります。

第12表 最近の肉牛共同出荷頭数
(昭和33～1～12)

出荷組合	出荷頭						出荷先
	成牛				仔牛	計	
	めす	おす	ぬき	計			
岡山県	101	5	148	254	23	277	大阪食肉卸売市場
勝田郡	13	9	1	23	—	23	京都市場
英田郡	8	6	2	16	—	16	大阪関西肉畜KK
久米郡	13	8	4	25	—	25	京都市場
高梁畜	4	—	7	11	—	11	大阪食肉卸売市場
合計	139	28	162	329	23	352	

(イ) 第13表 共同出荷による最近の個体別成績表 県畜連調

出荷月日	番号	性	年齢	生体重	枝肉				原皮	内臓	合計金額	摘要
					量	歩留%	単価	金額				
33年11月28日	1	ぬき	成牛	128	71.3	55.7	107	76,291	3,300	4,278	83,869	加茂農協
	2	〃	〃	116	61.2	52.7	105	64,260	〃	3,672	71,232	〃
	3	〃	〃	120	65.1	54.2	108	70,308	〃	3,906	77,514	〃
	4	〃	〃	123	66.6	54.1	102	67,932	〃	3,996	73,228	〃
	5	〃	〃	142	69.8	49.2	107	74,686	〃	4,188	82,174	真金農協
	6	〃	〃	148	79.3	53.5	116	91,988	〃	4,758	100,046	〃
	7	〃	〃	126	67.4	53.5	105	70,770	〃	4,044	78,114	〃
	8	〃	〃	131	70.3	53.7	105	73,815	〃	4,218	81,333	〃
	計				551.0			590,050	26,400		649,510	

(ロ)

出荷月日	番号	性	年齢	生体重	枝肉				原皮	内臓	合計金額	摘要
					量	歩留%	単価	金額				
33年12月2日	1	ぬき	成牛	110	57.4	52.2	103	59,122	3,300	3,444	65,866	真金農協
	2	〃	〃	128	67.2	52.5	115	77,280	〃	4,032	84,612	〃
	3	〃	〃	150	78.2	52.1	107	83,674	〃	4,692	91,666	〃
	4	〃	〃	126	67.0	53.2	108	72,360	〃	4,020	79,680	〃
	5	〃	〃	131	66.0	50.3	102	67,320	〃	3,960	74,580	加茂農協
	6	〃	〃	124	61.8	49.9	108	66,744	〃	3,708	73,752	〃
	7	〃	〃	141	73.1	51.8	106	77,486	〃	4,386	85,172	〃
	8	〃	〃	112	56.9	50.8	102	58,038	〃	3,414	64,752	〃
	計				527.6			562,024		31,656	620,080	

岡山畜産便り1959.06

第14表 肉豚の県外共同出荷頭数 (昭和33年)

月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
頭数	35	52	67	105	121	49	77	156	172	118	73	56	1,081

集荷場別頭数並に出荷先

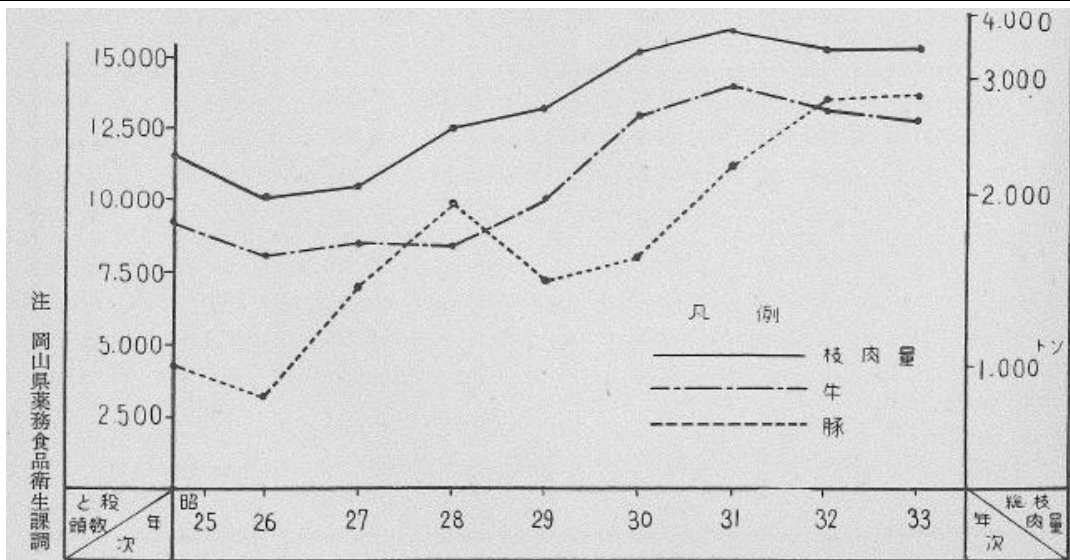
集荷場	頭数	出荷先
農業協同組合	149	徳島ハム及び大阪中央畜産KK
養豚組合	208	徳島ハム及び大阪中央畜産KK
経済連	130	大阪中央畜産KK
池田牧場	594	伊藤ハム及び尼崎と場
計	1,081	

二. 枝肉の年次別屠殺頭数と枝肉生産量

枝肉生産は過去8年間平均8%強の増加をみています。特にこのうち豚肉の需要増が目立ち総枝肉量に対する割合も漸次高まり、全国平均に近づいています。

第15表 牛豚の年次別屠殺頭数と枝肉生産量

区分 年次	牛			豚			その他の 枝肉生産量 (乳牛, 犢, 馬 めん山羊)	枝肉	
	頭数	枝肉量 kg	総枝肉量 に対する 比率 %	頭数	枝肉量 kg	総枝肉量 に対する 比率 %		総量 kg	25年を100 とした合 割
25	9,352	1,753,500	75.7	4,701	310,266	13.4	251,256	2,315,022	100
26	8,260	1,548,750	77.7	3,670	242,220	12.1	201,669	1,992,639	86
27	8,674	1,626,375	71.5	7,147	471,683	20.7	175,928	2,273,986	98.2
28	8,730	1,636,875	65.6	9,790	646,140	25.9	208,806	2,491,821	107.7
29	10,035	1,868,392	72.1	7,470	493,020	19.0	228,495	2,589,887	111.9
30	12,857	2,414,063	73.1	8,324	549,384	16.6	338,584	3,302,031	142.6
31	14,887	2,771,976	72.7	11,159	737,636	19.3	300,388	3,810,000	164.6
32	12,765	2,428,378	69.3	13,123	790,371	22.5	283,096	3,501,845	151.3
33	12,260	2,360,635	65.1	13,721	873,547	24.1	389,531	3,623,713	156.5



岡山畜産便り1959.06

三. 鶏卵

32年秋から33年前半にかけての卵価安に刺激されて、成鶏雌羽数も、僅かながら減少しました。このため産卵量も前年に比べて多少下まわっています。

鶏卵の県外出荷は、29年経済連の共販開始以来年々急速に伸び、33年には12,247トンと過去最高の出荷をみました。特に主な取引先である阪神市場への共同出荷は極めて順調で、経済連を主体として、前年比163.3%と著しいのびをみえています。またこの量は全出荷量の44.2%にあたり32年より7%増加しています。

卵価は、春に生産が最も高まり消費の増加する秋から年末にかけては生産が相対的に少くなるので年間では3～5月を底として船底型の変動をたどるのが例ですが、前述のとおり32年下期にはげしく値下りし、33年2月には遂にkg当り140円と過去5ヵ年の最低値（生産者価格）となりましたが33年下期には再び騰勢に転じ現在横ばいを続けています。

第16表 鶏の飼養羽数と産卵個数

年次	全 国			岡 山 県		
	飼養めす羽数	産卵数	1羽当り年間産卵数	飼養めす羽数	産卵数	1羽当り年間産卵数
27	25,997,900羽	4,675,486千個	181	902,531羽	186,598千個	181
28	27,919,400	5,150,364	167	1,324,000	209,465	186
29	31,227,700	6,129,790	174	1,124,300	212,640	192
30	36,282,000	6,742,780	176	1,381,100	255,389	197
31	37,046,000	6,638,289	179	1,427,000	271,335	205
32	37,043,000	7,372,920	197	1,468,000	315,259	213
33	41,781,000	7,913,973	189	1,552,000	309,724	199

備考 農林省岡山県統計調査事務所調

第17表 月別飼養羽数、産卵量

日 別	昭 和 32 年			昭 和 33 年		
	成鶏めす羽数	産卵率	産卵量	成鶏めす羽数	産卵率	産卵量
1	1,524,000羽	52.2%	24,665千個	1,578,000羽	52.3%	25,600千個
2	1,468,000	59.2	24,322	1,552,000	56.8	24,696
3	1,438,000	66.2	29,427	1,484,000	66.1	30,396
4	1,457,000	71.1	31,097	1,434,000	70.7	30,415
5	1,384,000	68.9	29,573	1,384,000	69.2	29,690
6	1,342,000	65.5	26,370	1,336,000	66.3	26,573
7	1,286,000	62.7	25,014	1,293,000	61.8	24,770
8	1,273,000	56.7	22,394	1,278,000	55.9	22,150
9	1,444,000	53.6	23,302	1,399,000	52.0	21,824
10	1,724,000	47.9	25,590	1,581,000	48.4	23,721
11	1,782,000	50.0	26,727	1,645,000	49.8	24,576
12	1,680,000	51.5	26,818	1,595,000	51.2	25,316
計			315,299			309,727

備考 農林省岡山統計調査事務所調

岡山畜産便り1959.06

第18表 卵の出荷機関別出荷量 (単位 kg)

機関別 年次	系 統 機 関			そ の 他				合 計
	経 済 連	養 鶏 連 そ の 他	小 計	移出商組	通商自治会	そ の 他	小 計	
28	—	37,500	37,500 (0.5)	3,750,000	2,625,000	937,500	7,312,500 (99.5)	7,350,000 (100)
29	131,250	37,500	168,750 (2.2)	3,393,750	3,000,000	937,500	7,331,250 (97.8)	7,500,000 (100)
30	525,000	75,000	600,000 (6.5)	4,650,000	3,000,000	937,500	8,587,500 (93.5)	9,187,500 (100)
31	1,575,000	300,000	1,875,000 (19.6)	4,312,500	2,625,000	750,000	7,687,500 (80.4)	9,562,500 (100)
32	3,510,000	536,250	4,046,250 (37.2)	4,500,000	2,062,500	266,250	6,828,750 (62.8)	10,875,000 (100)
33	4,724,500	694,500	5,419,000 (44.2)	4,500,000	2,062,500	266,000	6,828,500 (55.8)	12,247,500 (100)

- 注 (1) 経済連, 養鶏連その他の数字は各連の実績
 (2) 移出商組, 通商自治会その他は畜産課推計
 (3) 合計は大阪経済事務所調べ
 (4) () 内数字は%

第19表 最近における鶏卵の月別共同出荷推移

月 別	経 済 連	養 鶏 連	西大寺養鶏連	美作鶏卵出荷組合	計
	kg	kg	kg	kg	kg
32年 1月	149,811	17,449	5,100	—	172,360
2	157,366	11,843	4,986	—	174,195
3	220,381	18,266	5,809	—	244,456
4	231,314	15,799	1,791	3,662	258,566
5	281,880	15,596	6,113	19,766	323,355
6	227,430	9,746	5,807	17,814	260,797
7	196,840	9,424	5,792	15,504	227,560
8	203,756	11,348	4,969	15,910	235,983
9	234,679	13,444	6,626	18,437	273,186
10	316,048	11,381	8,175	16,880	352,484
11	333,507	17,663	7,920	18,614	377,734
12	364,646	19,290	8,139	23,369	416,444
32年計	2,917,698	171,249	77,227	150,956	3,317,120
33年 1	366,946	22,039	5,745	19,583	425,313
2	359,206	19,388	8,055	21,332	407,981
3	450,378	27,675	8,645	24,529	511,227
4	511,691	30,375	9,678	33,342	585,086
5	443,422	32,460	9,746	25,175	510,803
6	423,126	28,875	7,356	26,082	485,439
7	342,701	22,928	7,796	21,872	395,297
8	325,597	22,770	6,559	21,487	376,413
9	349,458	19,980	6,561	23,017	401,016
10	350,708	22,406	9,094	23,347	405,555
11	388,360	20,190	7,328	25,818	441,696
12	401,993	25,062	14,417	31,758	473,230
33年計	4,724,586	294,148	100,980	299,342	5,419,056
対前年比	161.9	171.7	130.7	198.2	163.3

岡山畜産便り1959.06

第20表 鶏卵価格 (生産者価格単位kg当り円)

年 別	月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
29		159	163	170	190	200	205	213	181	165	156	155	138	175
30		136	144	141	172	199	196	225	196	221	179	176	160	179
31		161	183	178	205	221	204	226	211	247	188	173	179	198
32		169	172	184	201	210	199	198	174	193	155	169	140	180
33		142	140	138	162	200	189	222	196	199	169	162	—	174

備 考 農林省岡山統計調査事務所資料による

食鶏

毎年80万羽内外の親雌が駄鶏として淘汰され主として阪神方面へ出荷されていますが、これらのうち系統的に出荷販売されているものは、ほんの一部にすぎない状態であります。

幸い33年度末県の助成と指導のもとに、経済連、養鶏連を中心に養鶏加工農協連の設立をみましたので、今後、駄鶏の効率的な加工、処理、販売に併せて、最近急速にその需要がのびつつあります。ブロイラーの計画的な生産なり、出荷調整についての積極的な事業活動が期待されるに至りました。

第21表 岡山県養鶏連における最近の食鶏取扱実績

月別	項目区分	昭和32年度取扱羽数	昭和33年度取扱羽数	増 減	昭和32年度売上高	昭和33年度売上高	増 減
4	親	2,356	2,424	68	823,869	636,139	△ 187,730
	若	387	1,852	1,465	101,225	424,306	323,081
5	親	2,120	2,505	385	704,812	579,994	△ 124,818
	若	400	1,243	843	76,361	222,861	146,500
6	親	2,203	2,613	410	724,949	716,860	△ 8,059
	若	350	1,179	829	62,561	263,035	200,474
7	親	2,477	2,892	415	707,666	689,756	△ 17,910
	若	351	2,578	2,227	78,110	547,573	469,463
8	親	2,815	3,139	324	700,019	559,569	△ 140,450
	若	568	2,832	2,264	100,772	614,181	513,409
9	親	3,342	3,648	306	629,868	1,182,426	552,558
	若	965	4,592	3,627	313,849	1,437,616	1,123,767
10	親	3,763	3,468	△ 295	735,524	569,409	△ 166,115
	若	1,408	3,958	2,550	309,121	743,029	433,908
11	親	2,864	2,475	△ 389	764,682	838,499	73,817
	若	3,029	3,425	396	701,166	1,339,658	638,492
12	親	2,460	2,958	498	935,859	960,762	24,903
	若	5,647	5,012	△ 635	1,370,878	1,466,743	95,865
1	親	2,340	2,719	379	903,423	795,373	△ 108,050
	若	3,203	2,981	△ 222	433,984	779,103	345,119
2	親	1,942	1,821	△ 121	816,985	577,772	△ 239,213
	若	3,027	2,601	△ 426	779,176	674,262	△ 104,914
3	親	2,124	1,793	△ 331	885,718	521,775	△ 363,943
	若	2,515	4,160	1,645	710,443	1,048,298	337,855
計	親	30,806	32,455	1,649	9,333,374	8,628,364	△ 705,010
	若	21,850	36,413	14,563	5,037,646	9,560,665	4,523,019

期 間	親 雌 取 扱 数	親 雌 取 扱 金 額	若 雄 取 扱 数	若 雄 取 扱 金 額
	羽	円	羽	円
昭 和 32 年 度	30,806	9,333,374	21,850	5,037,646
昭 和 33 年 度	32,455	8,628,364	36,413	9,560,665
差 引 増 減	1,649	△ 705,010	14,563	4,523,019

岡山畜産便り1959.06

第22表 ブロイラー養鶏の状況

組 合 名	組合員数	年間生産羽数	出 荷 先	備 考
岡山県養鶏農業協同組合連合会	9組合	118,800羽	大阪市 神戸市 京都市	下記団体分をまとめて出荷する 組合員数はブロイラー飼育を行っている養鶏家のみ示す。
軽 部 農 協	7名	8,400	〃	
今 〃	2	12,000	〃	
興 除 〃	7	18,000	〃	
新 山 〃	5	6,000	〃	
湯 野 〃	6	12,000	〃	
岡 山 市 養 鶏 〃	4	8,400	〃	
銚 立 種 鶏 組 合	9	12,000	〃	
高 梁 畜 連	7	12,000	〃	
岡山県ブロイラー研究会	10	30,000	〃	